

長田下地域 振興会だより 第6号

2008年(平成20年)2月17日発行

活動フラッシュ



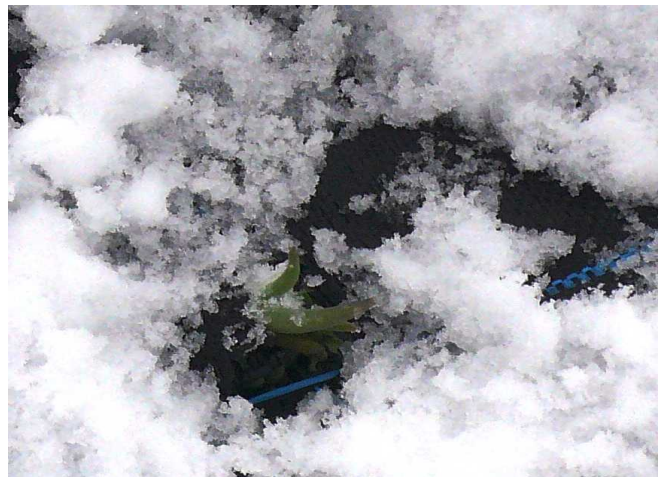
運動会；元気にがんばる子どもたち(11月)



「ふれあいの集い」の午前中は健康の研修(11月)



こうやって植えられ(左、12月)て、雪に埋もれて春を待つマツバギク(右、1月)



主な活動状況(10月～2月10日)

- 10月 7日 「振興会だより」第5号発行
27日 向原地域敬老会(役員等有志 係として運営に協力)
- 11月 4日 秋季大運動会(「号外」で既報。上にも写真) 終了後役員会
19日 ふれあいの集い(上に写真。前号「活動レポート」参照)
21日 安芸高田市防災ワークショップ(4名参加)
25日 ひとは「人間ホール」(9名協力) 27日 マツバギク植栽予定地除草(有志)
- 12月 8日、9日 マツバギク植えつけ(上に写真。3面に特集記事) 22日 広報委員会
- 1月 27日 ふれあい部会
- 2月 3日 役員会 9日 広報委員会 10日 安芸高田市民フォーラム(5名参加) 等
他に、毎月最終月曜日に資源ゴミリサイクル活動実施

隔年に、2つの集会所を交互に会場として実施している「発表会」が、今年は3月9日(日)に下長田老人集会所で開催されます。「梅の季節」といえば「発表会」というほど下(しも)では定着している行事ですが、上(かみ)のほうではまだなじみの薄い向きもあるので、発表会のルーツ等概要を報告します。

「発表会」は、昭和50年代に下長田集会所で始まりました。当時は、子どもも多く、春の発表会、秋の運動会が多くの人の参加で盛大に行なわれていました。しかし、子どもの減少とともに運動会は自然消滅してしまいました(現在は、振興会主催の大運動会として見事復活して、より盛大に行なわれています)。

一方、発表会は、関係者の皆さんの並々ならぬ努力のお陰で、その後も絶えることなくつづき、振興会主催の行事となった現在は、規模も拡大して実施されています。

発表会のルーツ・契機に関しては、40年代の「下長田老人集会所」の建設が挙げられます。さらに、町当局の奨励を受けた「公民館Bコース」の発足や、「三種の神器」(冷蔵庫、掃除機、洗濯機、の改良型)を手に入れた女性の方々に時間的余裕が生まれたことも、気運の高まりに大きく作用しました。お茶、お花、書道、手芸、詩吟、カラオケ、銭太鼓、囲碁、将棋等の多数の同好会が誕生しました。

同好会で活動を繰り返すうちに、会員たちは技量も上達し、周囲の人たちの要請もあって、みんなの前で成果を「発表する」こととなりました。そして、参加者に1日楽しんでもらうために、実費で抹茶や、むすび、うどんが提供されるようになりました。また、各家庭にある古美術品や昔の農具などの展示もはじまりました。

振興会主催で開催した前回(2年前)の会でも、昭和30年代の結婚式の写真等懐かしい展示物もたくさんありました。正統なカラオケの他にも、妖しげな「美女？」の出演もあり、客席も大いに沸いていました。

今年も、多くの方の出演、出品をお願いします。「開催案内」でお知らせしているとおり、抹茶や食事は無料サービスです。また、輪投げ大会もあります。多数ご参加ください。

3月9日(日)午前9時に下長田老人集会所でお待ちしております。ご家族こそってお越しください。請う、ご期待!!!

振興会掲示板

資源ゴミリサイクル活動 ご協力ありがとうございます。ゴミの仕分けの際、ホッチキスの針を取り除く、通販カタログ等のビニール類を取り除く、アルミ缶とスチール缶を混ぜない、等に今一度ご注意ください。9月~12月分の補助金収入は13,500円でした。今月の回収日は、25日(月)です。よろしくお願いいたします。

振興会役員の改選期にあたっています。会の活動がより活性化するよう、選出にご協力ください。

振興会の定期総会は、4月13日(日)午前9時から開催する予定です。

中長田集会所が、市長選・市議補選の投票所となるため、4月4日(金)~6日(日)の間、市選管の借り上げとなります。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力ください。

特集 花のじゅうたんめざして ... マツバギク植えつけ

「可憐に咲いたマツバギク『花のじゅうたん』への第一歩」と前々回（第4号）の振興会だよりにありましたが、「花のじゅうたん」の第二步目の作業を、昨年、師走に入ったばかりの12月9日、朝霜の中、役員・会員24名が参加して実施しました。

作業は、堤防法面へのアグリシート張りや植え付け個所の穴あけ、肥料入れ、苗の植え付けの順で行ないました（下の写真説明参照）。今回が2回目ということもあり、みんな手際もよくとても良い仕上がりとなりました。

特に、仕事は段取り7分とよく言われますが、前日有志により法面の整地やアグリシートの割付準備がされていたことが、順調な作業の大きな要因だと感じました。参加された皆さん、大変ご苦労様でした。

整備状況は、前回のを合わせると、概ね延長90m、面積は400㎡で、植付け本数も2,000余株と一気に倍となり、見栄えも環境もグッと良くなりました。今年は昨年以上に開花時期が楽しみです。

ところで、このマツバギクによる環境整備と同様に、「特色ある地域づくり」で取り組んでいる「縄文の池」の整備も昨年夏には完成しました。

ひとは館を訪れる人たちの評判もなかなか良いようで、マツバギク開花シーズンには、この池から展望する「花のじゅうたん」は格別とのことです。

これらの事業の相乗効果と、会員皆さんのアイデアと工夫により、この一帯の環境と地域ブランドの拠点性が高まれば、さらに素晴らしい地域に発展していくものと強く感じています。

いずれにしても、地域の憩いの場所として、そして、ひとは館を訪れる人やこの前を通過する人たちにも気軽に寄って、楽しんでいただける場所にしたいものです。

このページ担当者のつぶやき・・・「今年は、昼は縄文の池からマツバギクを眺め、夜は月見をしながら風情を楽しみたいものです。」



写真説明・・・あらかじめ切れ目を入れた植えつけ個所へ、ハンマーで鉄パイプを打ち込んで植え穴をあける。その穴に、袋を持った人が肥料を流し込み、別の人が苗を植えつける。不安定なはしごの上での作業のため結構ハード。

「みんな」を代表して、まず最年少「新々 振興会会員さん」(昨年誕生した赤ちゃん)紹介



名前に込められた願い

6区 丸岡拓実くん(写真左) ... 人生を自分で切り拓いて、実らせてほしい。

6区 益田桃李ちゃん(写真右) ... 桃も李もきれいな花で、人が集まるという意味があり、たくさんの人に囲まれて元気に育ってほしい。

つづいて、行政区別 「振興会きっての大先輩」紹介 思いを語っていただきました。

4区 沖増ミヤコさん ・若いときはおてんばだった。今思えば懐かしいことばかり。 ・今は、デイサービスへ行くのが楽しみ。 ・長田だけでなく、町内でも一番長生きだと思ふ。

5区 玉川ヤス子さん ・昔、家の屋根を瓦に替えたとき、真徳寺のところから、背負って瓦を運んだり、山の木を切って出したり、苦労した。 ・生まれた所(吉田)が一番じゃが、今は長生きさせてもらって幸せにしている。

6区 平田トミエさん ・父母の時代にはなかったデイサービスに行き、みんなの顔を見たり、話を聞いたり、おいしいものを食べたりするのが一番の楽しみ。

7区上 玉木コトミさん ・母の死後、私たち幼子二人を苦労して育ててくれた父が長生きしてくれたことが一番うれしい。 ・今は、自宅ではないけれど、町内の医院で暮せることがうれしい。

7区下 松田ハツコさん ・ミニデイに行くのが今一番の楽しみ。 ・どんなときも人を悪く思わないように「思いをかえて」過ごすようにしている。